

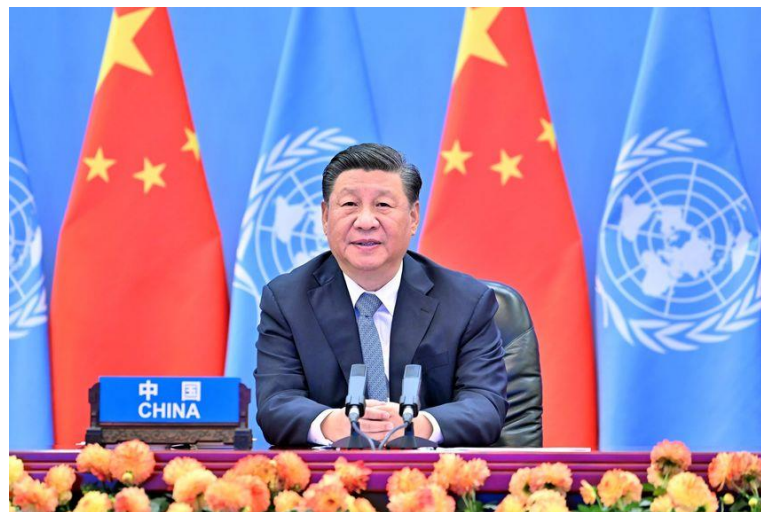
2021年10月19日

中国共産党、6中全会を11月8～11日に開催

中国共産党は10月18日、中央政治局会議を開き、党の重要会議である第19期中央委員会第6回総会（6中全会）を11月8日～11日に北京で開催すると決定しました。

6中全会は中国共産党の中央委員会が開催し、重要政策や人事などについて議論する7回の全体会議の一つであり、中央・地方政府の指導者や軍幹部、学術関係者ら約400人が北京で一堂に会します。

今回の6中全会は、新たな最高指導部を選ぶ来年の党大会を控えているため、注目を集めています。



6中全会開催の影響について、これまでの経験では、河北省や天津市などの周辺地域の工場の生産や物流などに一時的に影響するおそれがあると推測されますが、それ以外の地域にも影響が及ぶ可能性もあります。

現状では会議の日程が発表されたばかりであり、当局から特に通達はありません。

引き続き情報を収集し、新しい情報を入手しましたら、ご報告させていただきますので、よろしく申し上げます。

以上